感染症等情報紙

はっする

第 115 号

平成２５年
１１月１３日発行

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

若い世代での結核発症がありました

10 月に滋賀県の病院勤務の看護師、県内の学校生徒の結核発症について、相次いで報道されていました。

現在でも県内では、例年 100 人前後の新たな結核患者が発生しています。

かつて流行した時期に感染し、高齢になって免疫力や体力が低下した時に発症するケースが多く、今回のように若い世代の結核発症はあまり多くないため、診断に至るまで手間取ることがあります。

咳や熱等が２週間以上続く場合は、受診して原因をはっきりさせましょう。健診も確実に受診しましょう。

健康危機管理セミナーを開催しました（10 月 10 日、11 日）

10 月 10 日は「感染症対策」、10 月 11 日は「食中毒対策」について、管内の社会福祉施設の職員対象に講義やグループワークを実施しました。

発生時の対応や発生予防、日ごろから準備しておく事を確認する機会となりました。

インフルエンザやノロウィルス感染症の好発時期になりました。日頃からの健康管理と「手洗い」「うがい」「咳エチケット」を心がけましょう。

グループワーク

部屋毎に嘔吐物の処理セットを置いてます。

施設で定期的に感染症予防研修をしてます。起きた時に慌てないように、日頃からの準備が大事ですね。

「胃腸かぜ」＝ノロウィルス感染症と考えて対応しないとね！

12 月 1 日は世界エイズデーです

治療法の進歩によって、現在は、HIV に感染してもエイズへ進行していくことを予防したり、遅らせることができます。

まずは検査を受けて、早期発見・早期治療が大切です。

当センターでは世界エイズデーに合わせて検査を実施します。

☆　検査は**無料・匿名**です。予約も不要です。

☆　正確な結果を出すために、感染の機会があってから３か月以上経過後の検査をお勧めします。

【休日エイズ・肝炎検査】

◇日時　検査　１２月１日（日）
9:00～12:00
告知　検査時に調整します

＊検査と告知に２回来所していただく必要があります。

◇場所　若狭健康福祉センター

◇内容　相談・血液検査

◇料金　無料

福井県感染症発生動向調査速報
（第 40 週　H25年 9/30～第 44 週　H25年11/3）

2 類:結核 10 名（1名）

3 類:腸管出血性大腸菌感染症 5 名（0 名）

5 類:クロイツフェルト・ヤコブ病 1 名（0 名）

＊（　）内は若狭管内の発生

［発信者］　若狭健康福祉センター
地域保健課　高橋・齊藤
TEL：0770-52-1300　FAX:0770-52-1058
ﾒｰﾙ：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。